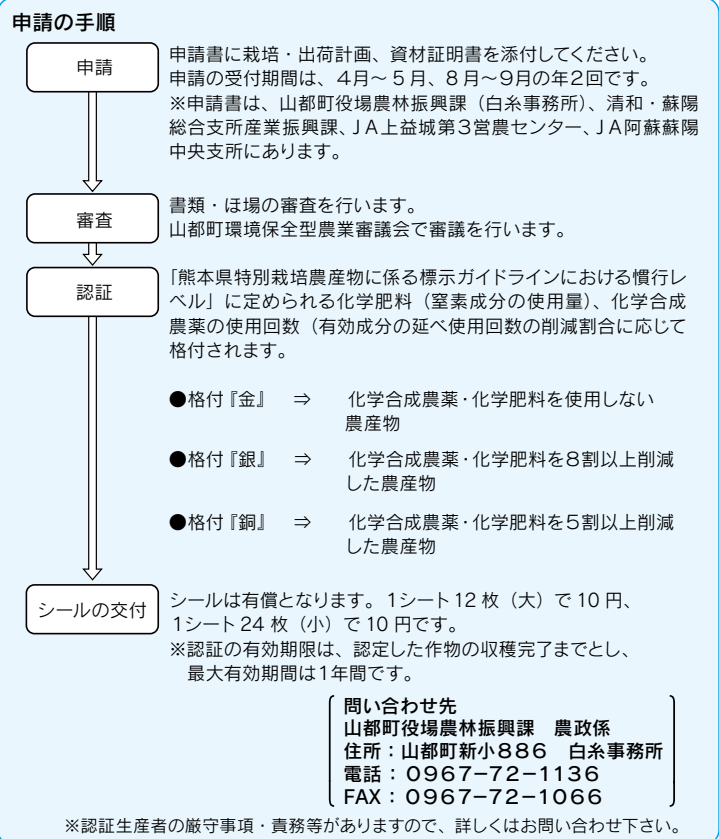


山都野菜をブランドに！ 山都町環境保全型農産物認証制度



平成20年3月、「山都町環境保全型農業推進条例」が制定されました。

環境保全型農業とは、化学合成農薬や化学肥料を使用しない、または、その量を減らすことによって、水環境や土壌への負担を軽くするとともに、安全で安心な農産物を生産する農業。山都町では、環境保全型農業を推進することで、安全で安心な農産物の安定的な供給を図り、山都町の農産物の価値を高めるためのブランド化を目指します。

この制度の認証を受けるためには、申請が必要となります。申請に関する手順等をご紹介しますので、生産者の皆さんは、この制度をぜひご活用ください。



文化施設を巡るバスツアー

熊本都市圏内にある文化施設や文化財、また伝統芸能等の素晴らしい文化的財産にふれてみませんか。

▼対象者…山都町や熊本市など熊本都市圏を構成する14市町村の住民

▼南コース

▽日時 10月1日（土） 10月5日（水）

▽出発地

（1号車）

玉東町役場（午前8時30分発）
↓熊本市役所（午前9時20分発）
↓御船町役場（10時発）

（2号車）

菊陽町役場（午前9時発）↓益城町総合体育館（9時25分発）
↓御船町役場（10時発）

▽参加費

2,200円（昼食付き）

※清和文楽館観覧料を含みます

▽行程

恐竜博物館（御船町）

清和文楽館（山都町）

通潤橋（山都町）

霊台橋（美里町）

麻生原のキンモクセイ（甲佐町）

御船町役場

▼定員 50人（多数の場合抽選）

山都町観光案内所

ギャラリー喫茶
ルポン

72-1054

9月のギャラリー

「Junk Art (ジャンクアート) 展」

～日々の中で棄て去り、ぬぎ捨てたものたちに、新しい美と価値を～
廃品や壊れた機械などの部品などで構成される作品を8点展示します。

期間：9月1日～30日



八朔祭 9月3日・4日

江戸時代中期から始まった八朔祭。祭りのメインは大造り物。高さ3～4m、長さ7～8mにもおよぶ大造り物が商店街を練り歩く光景は壮観です。

八朔祭をPRします

八朔祭に花を添える『八朔小町』の認定式が山都町商工会本所で行われました。八朔祭実行委員会の中村委員長から認定書を交付された3名の八朔小町は8月下旬から八朔祭りまでの間、福岡や熊本市で祭りのPRを行うとともに、当日も八朔祭を盛り上げます。



（左から）木貫 千聖さん（高辻）、薮 亜紗実さん（千滝）、藤川彩香さん（藤木）



昨年金賞に輝いた下市連合組の大造り物

真心込めた農産物を 出品してください！



文楽の里まつりにあわせて、山都町農産物品評会を開催します。町内の農業者であればどなたでも出品できます。トマト、キュウリ、クリ、葉たばこなど、真心込めて作った農産物を出品してください。たくさんの方の応募をお待ちしています！

▼出品受付

9月10日（土）午前10時～正午
（葉たばこのみ9月9日（金）午前9時～午前9時30分）

▼出品先

・JA上益城 清和野菜集荷場、第3営農センター
・JA阿蘇 蘇陽野菜集荷場

▼表彰式

9月11日（日）午前10時30分から、文楽の里まつりの会場である、道の駅「清和文楽邑」芝生広場で行われます。

※出品品目、出品要領など詳しくは、お問い合わせください。

清和文楽の里まつり実行委員会

（清和総合支所産業振興課）	82-2111
JA上益城 第3営農センター	72-1250
〃 清和野菜集荷場	82-2006
JA阿蘇 蘇陽野菜集荷場	83-1146

清和文楽の里まつり 9月11日



文楽の里をアピールするための一大イベントとして開催されるようになった「文楽の里まつり」。熊本県の重要無形文化財「清和文楽人形芝居」の1日3回の無料特別公演をはじめ、自慢の高原野菜や特産品の展示即売会、農産物の重量当てクイズや清和太鼓などの楽しいステージイベントなどが催されます。

